

財務諸表に対する注記

1. 繼続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(原価法)によっている。

その他の有価証券……期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によ

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(4) 引当金の計上基準

該当なし

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金				
定期預金	100,000	0	0	100,000
投資有価証券				
船井電機株式会社株式	318,864,000	112,944,000	0	431,808,000
利付国債	1,022,170,250	803,050	0	1,022,973,300
小計	1,341,134,250	113,747,050	0	1,454,881,300
特定資産				
預金				
普通預金	90,000,000	0	0	90,000,000
小計	90,000,000	0	0	90,000,000
合計	1,431,134,250	113,747,050	0	1,544,881,300

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当)	(うち一般正味財産からの充当)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
預金				
定期預金	100,000	(100,000)	(0)	–
投資有価証券				
船井電機株式会社株式	431,808,000	(431,808,000)	(0)	–
利付国債	1,022,973,300	(1,004,631,912)	(18,341,388)	–
小計	1,454,881,300	(1,436,539,912)	(18,341,388)	–
特定資産				
預金				
普通預金	90,000,000	(0)	(90,000,000)	–
小計	90,000,000	(0)	(90,000,000)	–
合計	1,544,881,300	(1,436,539,912)	(108,341,388)	–

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第65回利付国債	1,022,973,300	1,181,719,000	158,745,700
合計	1,022,973,300	1,181,719,000	158,745,700

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	19,219,145
基本財産受取利息	10,920,000
基本財産受取配当金	
合計	30,139,145